



のびのび若っ子

パンジーの花咲く校庭

校長 池田 千穂

令和8年度が始まりました。お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

本年度は35名の新1年生を迎え、全校児童301名でのスタートとなりました。教職員一同、着任者を含め、気持ちを新たに若葉台小学校の教育活動に取り組んでまいります。

今年度、1年生は1クラスでのスタートとなります。学級数が減ることにより、保護者の皆様にはご心配もおありかと存じますが、若葉台小学校教職員一同「チーム若小」としてさまざまな工夫と対応を行い、子ども達も保護者の皆様も安心して通える学校づくりに努めてまいります。

文部科学省や横浜市では、「チーム担任制」が推進されています。本校においても、これまでもチーム学年経営を通して、複数の教職員が児童に関わることで、安心して学校生活を送ることができる環境づくりを進めてきました。今年度はチーム学年経営を基盤としたチーム担任制を推進してまいります（第5期横浜市教育振興基本計画より）。

1クラスとなった1年生には、担任とさらにサポート教員を1名配置し、2名体制で学年経営にあたります。また6年生は、2名の教員がクラスを固定せずに担任として関わります。さらに1年生同様、副担任として児童を支援する教員を1名配置し、3名で学年経営を行います。

さて、昨年度、PTAボランティア「メンバーズ」の皆様が植えてくださったパンジーが、校庭のあちこちで今、色鮮やかに、そして元気いっぱいに花を咲かせています。冬は雨が少なく、寒さも厳しかったため、元気をなくして枯れてしまうのではないかと心配し、何度も水やりをしました。しかし、暖かくなると驚くほど元気を取り戻し、春の日差しを受けて、他の花々とともに校庭を美しく彩ってくれています。

パンジーの名前は、フランス語の「パンセ（考える）」に由来し、花の姿が考え事をしている人の顔に見えることから名付けられたそうです。

子どもたち一人ひとりも、このパンジーのように、寒さの中でも花を咲かせ続ける力を育ててほしいと願っています。考え、また考えながら学び続ける姿を大切にしていきたいと思えます。

一つひとつの花の表情が違うように、子どもたちも一人ひとり違った個性を持っています。その花々が集まった花壇が美しいように、子どもたち一人ひとりを大切に、その成長を支えるため、教職員一同力を尽くしてまいります。

本年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



若葉台小学校学校教育目標

『自他共に大切に作る心を育みます』『意欲的な学びの芽を育みます』